

重田ゼミ オープンゼミ外書話題

10月19日（月） 3.4限

担当：小山晴生



そもそも動物愛護団体ってなに？



動物愛護団体とは？

- 動物虐待・遺棄の防止や飼育管理を行う団体。
- 環境省の所轄の公益法人として4団体。

さらに、任意の組織やNPOなどの大小団体が活動。

- 多数の活動実績 （ex.遺棄動物の飼い主探し・飼い方相談など…）
- 昭和23年設立
- 神奈川県に29団体

動物愛護法について

- すべての人が「動物は命あるもの」であることを認識し、みだりに動物を虐待することのないようにするのみでなく、人間と動物が共に生きていける社会を目指し、動物の習性をよく知ったうえで適正に取り扱う。
- 広く国民の間に動物の愛護と適正な飼養についての関心と理解を深めるため、毎年 9 月 20 日から 26 日までを動物愛護週間とし、国及び地方公共団体ではその趣旨にふさわしい行事を実施している。

動物愛護団体の行き過ぎ！？行為



どうぶつの森にクレーム事件

- 釣り
- 昆虫採集
- 主人公のセリフ
- タヌキチのローン

動物愛護団体の活動内容詳細



活動内容

- 募金活動 ⇒ 駅前などで行われている。動物の生活費などに使用
- 譲渡会 ⇒ 一時的に預かっている犬猫の里親探し
- イベント活動 ⇒ 動物と触れ合うイベントやセミナーの開催
- 一時預かり ⇒ 動物を一時的に預かり世話をする

まとめ

- 動物愛護団体は非常に多く存在し多岐にわたる活動をしている。
- 行き過ぎていると思うこともあるが基本的には動物のためを思って活動
- 中には詐欺まがいの集団もある→見分けることが大事

🐾外書話題 動物実験🐾

10月19日(月) 3, 4限

担当：小原萌緑

○動物実験の種類

生理学・医学・薬学の基礎研究 : 代謝系・免疫系・神経系の機能や構造の研究、遺伝子研究(特定遺伝子が機能しない「ノックアウト・マウス」を使って遺伝子の機能を研究するケースなど)、特定疾患の動物モデルなど。

化学物質の試験 : 医薬品の薬理効果の確認、産業化学物質の毒性(安全性)の試験など。

医療技術の開発 : 人工臓器の開発、臓器移植や人工透析などの新しい医療技術の有効性・安全性の試験など。



「医学の進歩のため」「科学の発展のため」といった大義名分のもと、動物に毒を飲ませ、有害物を皮膚に塗り、無理やり病気にさせ、肉体的にも精神的にも痛めつけ、傷つけ、苦しめ、殺してしまう。



※心理的ストレスを引き起こす実験のために
足をハンマーで打ち砕かれた犬



※リウマチの実験に使われるサル

○動物実験は本当に役立っているのか

ー医学や化粧品の実験

人間の病気に似た症状を無理やり動物の体内に作り出し、その動物を人間に見立てて実験を行う。

しかしそもそも人間と動物では、体の構造や代謝機能の違いといった「種差」があることに加え、人間の病気は人間特有の生活環境や食生活、遺伝、ストレスなどさまざまな原因が複雑に絡み合っていることなどから、研究施設内で行われた動物実験のデータを人間にそのまま当てはめることはできない。

人間に「似ている」サルの実験でも例外ではない！

2006 年、モノクロナール抗体（TGN1412）の臨床試験では、6 人の若いボランティアが重症となり瀕死状態に陥った。そのうち 1 人は後につま先の切断を余儀なくされた。この試験に先立って行なわれた動物実験では臨床試験の 500 倍もの量をサル投与していたが、これら重度の副作用を予測できなかった

※効き目に差があったりするものの脊椎動物という共通点によりイヌやサルの実験結果が役立つ治療法や新薬も多くあるため、上に挙げたようなことばかりなわけではない

<動物実験の成果が確実でないのに続けられているのはなぜか>

動物実験は既存の動物モデルを使って簡単に結果を出し、研究を発表できる。そして、その研究発表は、研究者に地位や名誉、給料などの利益をもたらすだけでなく、国から受ける研究の補助金とも密接に結びついている。つまり、動物実験の存続（存廃）は、研究者にとって死活に関わる重大な問題だからなくならない！！

ー教育

学校で行われるカエルやネズミなどの解剖実習は、動物の命を「実験材料」「モノ」として扱わせるため、子どもたちが他者の苦痛や命に対する感覚を麻痺させてしまうなど、青少年の人格形成に悪影響を及ぼすと言われている。

大学についても、欧米では、「動物実験はやりたくない」と主張する学生が増えた結果、臨床現場での実習を充実させたり、実際の医療行為をバーチャル体験できるシミュレータや精巧な模型を使った方法に切り替える学校が増えてきた。すでに米国とカナダでは、獣医学校の約 69%以上（32 校中 22 校）が動物を犠牲にする実験・実習をしないで卒業できるようになっており、医学校の約 100%（211 校中 211 校）には生きた動物を用いるカリキュラムがない。

➡一方、日本では動物の解剖（カエルなど）を授業に盛り込むことに対する意識の変化はあまり見られない（少なくとも私が小中学生の時には解剖実験をしていた）

○動物実験に代わるもの

「3R」の遵守が国際的な流れに！

ーRefinement（リファインメント）＝洗練

実験方法を改善することで動物たちの苦痛の度合いを軽くする

ーReduction（リダクション）＝削減

実験に使う動物の数を減らす

ーReplacement（リプレイスメント）＝置き換え

実験に生きた動物を使わない



ヒトの培養細胞やコンピューターベースの活用など技術の進歩によって動物実験の代替が可能に??

○動物実験をめぐる世界の動き

ーヨーロッパ

EU（欧州連合）では 2009 年 3 月、化粧品分野での動物実験が禁止に。

さらに、2010 年 9 月、欧州議会は、国際的に動物実験への使用の批判が高い霊長類の使用を原則禁止する法案を可決した。

ー日本

代替法評価機関 JaCVAM(ジャクバム)が、欧米に続き設立され、活動している

が、まだまだ動物実験を擁護・推進する研究者や機関は多く、動物実験廃止までの道のりは、遠いのが現状。

○参考文献一覧

- 1) Jonathan Balcombe, THE USE OF Animals IN Higher Education, 2000 年
- 2) NPO 法人動物実験の廃止を求める会 JAVA「動物を犠牲にしない代替法」 <<http://www.usagi-osukue.org/know3.html>> 2020 年 10 月 16 日アクセス
- 3) NPO 法人動物実験の廃止を求める会 JAVA「知ってくださいー動物の命を守るためにー」 <<https://www.java-animal.org/animal-testing/>> 2020 年 10 月 16 日アクセス
- 4) 科学と技術の諸相「動物実験の是非」 <http://www005.upp.so-net.ne.jp/yoshida_n/kairo16.htm> 2020 年 10 月 15 日アクセス
- 5) 一般社団法人日本生理学会「動物実験について」 <<http://physiology.jp/guidance/4804/>> 2020 年 10 月 16 日アクセス